

# 群馬県小売業 + Safe協議会

～ぐんまで働く従業員の幸せのために～



## 群馬県小売業 + Safe協議会とは！

群馬県内における休業4日以上労働災害による死傷者数は、第三次産業を中心に増加傾向にあり、中でも小売業においては顕著な増加傾向が認められます。

事故の型別でみると、「転倒」及び「動作の反動・無理な動作」など、労働者の作業行動を起因とする労働災害（行動災害）が増加しており、その対策が当面の課題となっております。

労働災害のない安全で安心して働ける職場の実現は、全ての人の願いです。しかし今、産業構造の変化や働き方の多様化に伴って、転倒や腰痛などの労働者個人の身体機能が大きく影響するリスク、顧客・発注者、調達先等との関係で改善が難しい業務など、新たな課題が増えてきています。

このような課題の対応を進めるため、「Safer Action For Employees (Safe)」を旗印に、**県内の行政機関、小売業者、関係団体等を構成員とする群馬県小売業 + Safe協議会を設置**し、連携した取組を進めていこうとするものです。

## 群馬県小売業 + Safe協議会構成員名簿

| 区分     | 企業・団体等の名称（各区分内 50音順）                                                      |
|--------|---------------------------------------------------------------------------|
| 小売事業者  | イオンリテール(株) イオンスタイル高崎<br>(株)とりせん<br>(株)フレッセイ<br>(株)ベisia<br>(株)ヤマダホールディングス |
| 事業主団体  | 群馬県中小企業団体中央会<br>(一社) 群馬労働基準協会連合会                                          |
| 行政機関   | 群馬県（産業経済部）<br>群馬労働局                                                       |
| 専門家団体  | (一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 群馬県支部                                               |
| オブザーバー | 医師 医学博士 内田 満夫                                                             |

（事務局：群馬労働局・令和8年8月作成）

このまちの笑顔をふやそう。









(協力・協賛企業)

## 令和7年度群馬県小売業+Safe協議会～令和8年1月22日開催～

今年度の群馬県小売業+Safe協議会（以下「協議会」といいます。）は、1月22日に小売業において多発している「高年齢労働者に係る災害」の予防対策を一層進めるため、意見交換等を行いました。

主な内容は、次のとおりです。

- ①小売業における労働災害発生状況
- ②事例発表（高年齢労働者の災害防止の取組みについて）
- ③意見交換 等

### 取組み事例～構成員事業場の取組みから～

#### 転倒災害防止、動作の反動(腰痛)など

『長靴 掲示物での注意喚起』、  
『滑り止め対策』、  
『品出し時の作業姿勢』、  
『切創予防』、『はさまれ防止』、  
『高年齢労働者対策』など



○安全衛生取組事例（小売業+s a f e協議会）をチェック○

### 労働安全衛生に関するホームページ

◇Safeコンソーシアムポータルサイト



◇安全衛生関係リーフレット



◇転倒予防・腰痛予防の取組み



### 具体的取組みなどの相談窓口

○一般社団法人日本労働衛生コンサルタント会 群馬支部  
(TEL: 090-5397-5410)

○群馬労働局労働基準部健康安全課（事務局）  
(TEL: 027-896-4736)

